◆ 北海道植物管理要求水準書 （仕様書Ｎｏ．３）

（1）植物管理	時期状況に応じた樹木管理及び芝生等の植物管理を行う。
ア 樹木管理	剪定、刈り込み、病害虫駆除、施肥、冬囲い等必要な育成管理を行う。 枯損木、倒木等は直ちに処理し、利用者の安全対策をとる。

病害虫駆除	適宜
冬囲い・撤去	中高木ひも縛り　０本　　低木ひも縛り　８７本 低木１本支柱ひも縛り　１９３本　　低木１本支柱ネット巻　０本
生垣	手刈り６２ｍ（ボランティア活用）
危険木処理	剪定５２本　枯損木伐採１０本
風倒木、枯損木処理	適宜
樹林地管理	下枝払い１００本　　間伐１０本　　下草刈６６，０００㎡×１０％

イ 草花管理	公園内の花壇管理（灌水、雑草取り等を行う）　（ボランティア想定）
ウ 芝管理	草刈、施肥、目土、散水等の必要な育成管理を行う。

（2）施肥

	令和８年度		令和８年度
	当初	変更後	
芝生Ａ，Ｂ，Ｃ	18,450 ㎡×30%×１回	23,186 ㎡×30%×1回	23,186 ㎡×30%×1回
草　地　Ａ	28,917 ㎡×20%×1回	24,730 ㎡×20%×1回	24,730 ㎡×20%×1回

（3）張芝

	令和８年度		令和８年度
	当初	変更後	
一　般　園　地	50 ㎡×1回	50 ㎡×1回	50 ㎡×1回

（4）人力除草

	令和８年度		令和８年度
	当初	変更後	
芝桜		3,000 ㎡×２回	3,000 ㎡×２回
芝　生　Ａ	3,152 ㎡×１回	4,492 ㎡×２回	4,492 ㎡×２回

（5）目土

適宜

◆ 管理区画図・・・別添のとおり

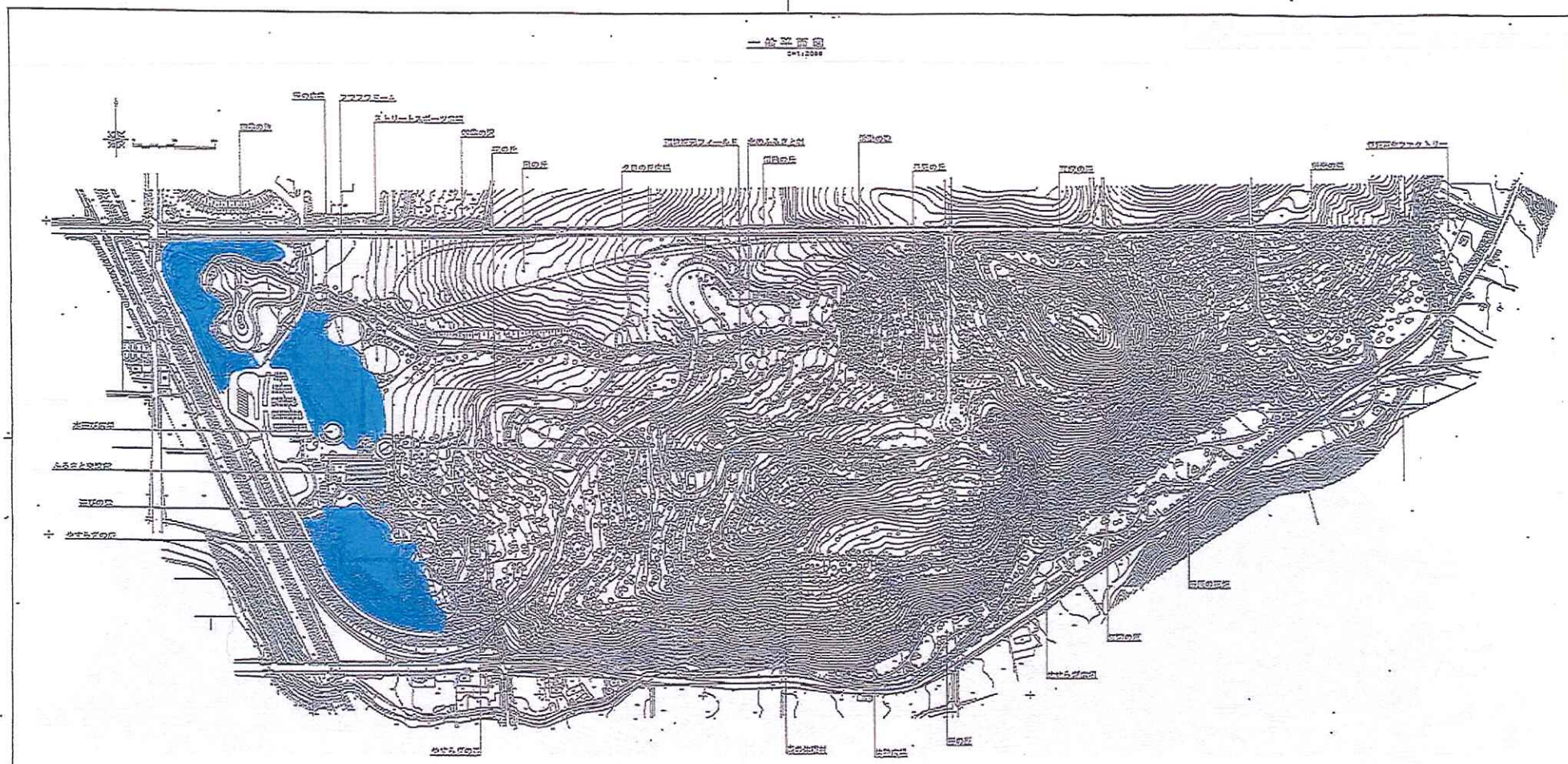
◆ 植物管理業務計画（仕様書Ｎｏ．２・Ｎｏ．３）

植物管理	時期や状況に応じ樹木及び芝生など植物管理を行う。
ア　樹木管理	剪定、刈り込み、病害虫駆除、施肥、冬囲い等必要な育成管理を行う。 枯損木、倒木等は直ちに処理し、利用者の安全対策をとる。

病害虫駆除	適宜
冬囲い・撤去	中高木ひも縛り　０本　　低木ひも縛り　８７本 低木１本支柱ひも縛り　１９３本　　低木１本支柱ネット巻　０本
生垣	手刈り６２ｍ（ボランティア想定）
危険木処理	剪定５２本　枯損木伐採１０本
風倒木、枯損木処理	適宜
樹林地管理	下枝払い１００本　　間伐１０本 下草刈６６，０００㎡×１０％

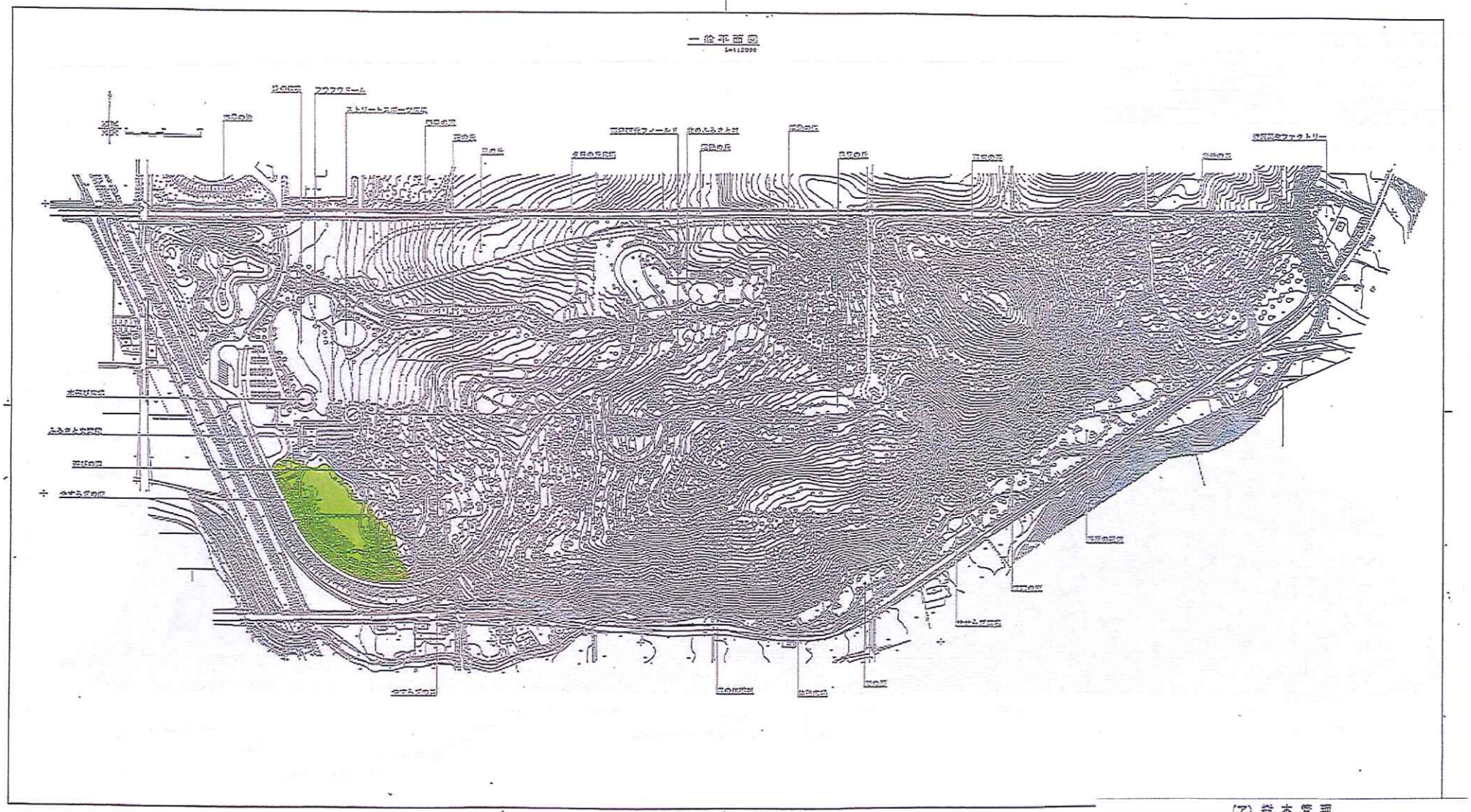
イ　草花管理	公園内の花壇管理（灌水、雑草取り等を行う）　（ボランティア想定）
ウ　芝管理など	

内容	ゾーン	規模・範囲・数量	業務実施内容		
			第１四半期	第２四半期	第３四半期
（1）芝等管理	芝生Ａ	4,492 ㎡×4回	○	○	○
	芝生Ｂ	11,967 ㎡×3回	○	○	○
	芝生Ｃ	6,727 ㎡×3回	○	○	○
	草地Ａ	24,730 ㎡×2回	○	○	
	草地Ｂ	14,583 ㎡×2回	○	○	
	草地Ｃ	75,948 ㎡	※草地Ｃの草刈り面積はひまわりなどの植栽面積により変動あり		
	草地	44,148 ㎡×1回		○	
	ひまわり等（植栽・管理）	31,800 ㎡×適宜	○	○	○
	園路沿い	3,050 ㎡×1回	○		
	四季の池	8,000 ㎡× 1回	○		
	ジョギングコース	6,000 ㎡× 1回	○		
	工房館カーブ	2,000 ㎡× 1回	○		
（2）施肥	芝生Ａ・Ｂ・Ｃ	23,186 ㎡×30%×1回	○		
	草地Ａ	24,730 ㎡×20%×1回	○		
（3）張芝	一般園地	50 ㎡×1回	○	○	
（4）人力除草	芝桜	3,000 ㎡×2回	○	○	
	芝生Ａ	4,492 ㎡×2回	○	○	
（5）目土		適宜	○	○	



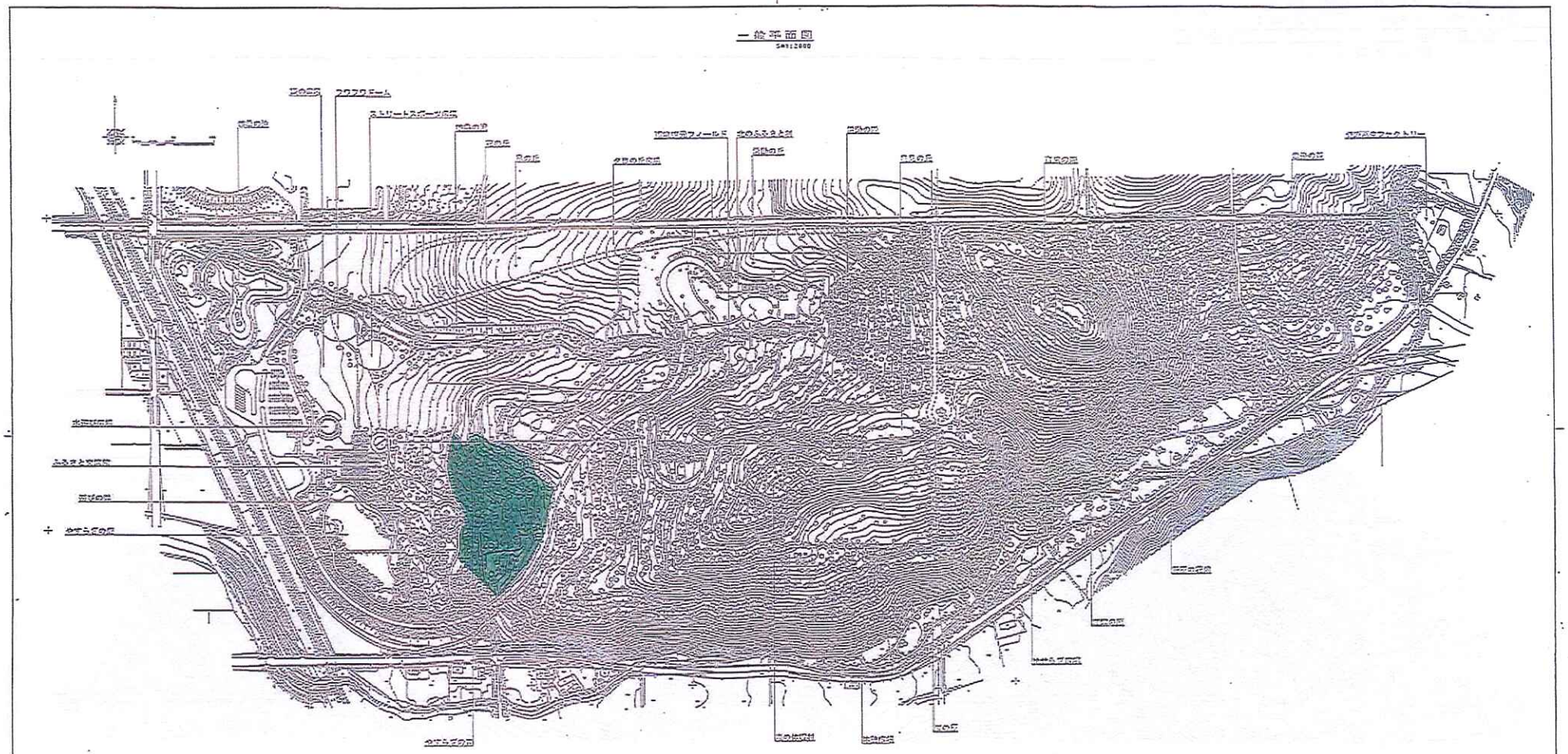
やすらぎの庭周辺

業務区分	ゾーン	規模・範囲・数量
冬囲い	四季の池周辺	4 本 中高木ひも縛り
	やすらぎの庭周辺	139 本 低木ひも縛り
	桜の広場・やすらぎ	187 本 低木1本支柱ひも縛り
		2 本 低木1本支柱ネット巻



〔ア〕芝木管理

実施区分	ゾーン	頻度・範囲・数量
芝生	芝生A	手刈り62m

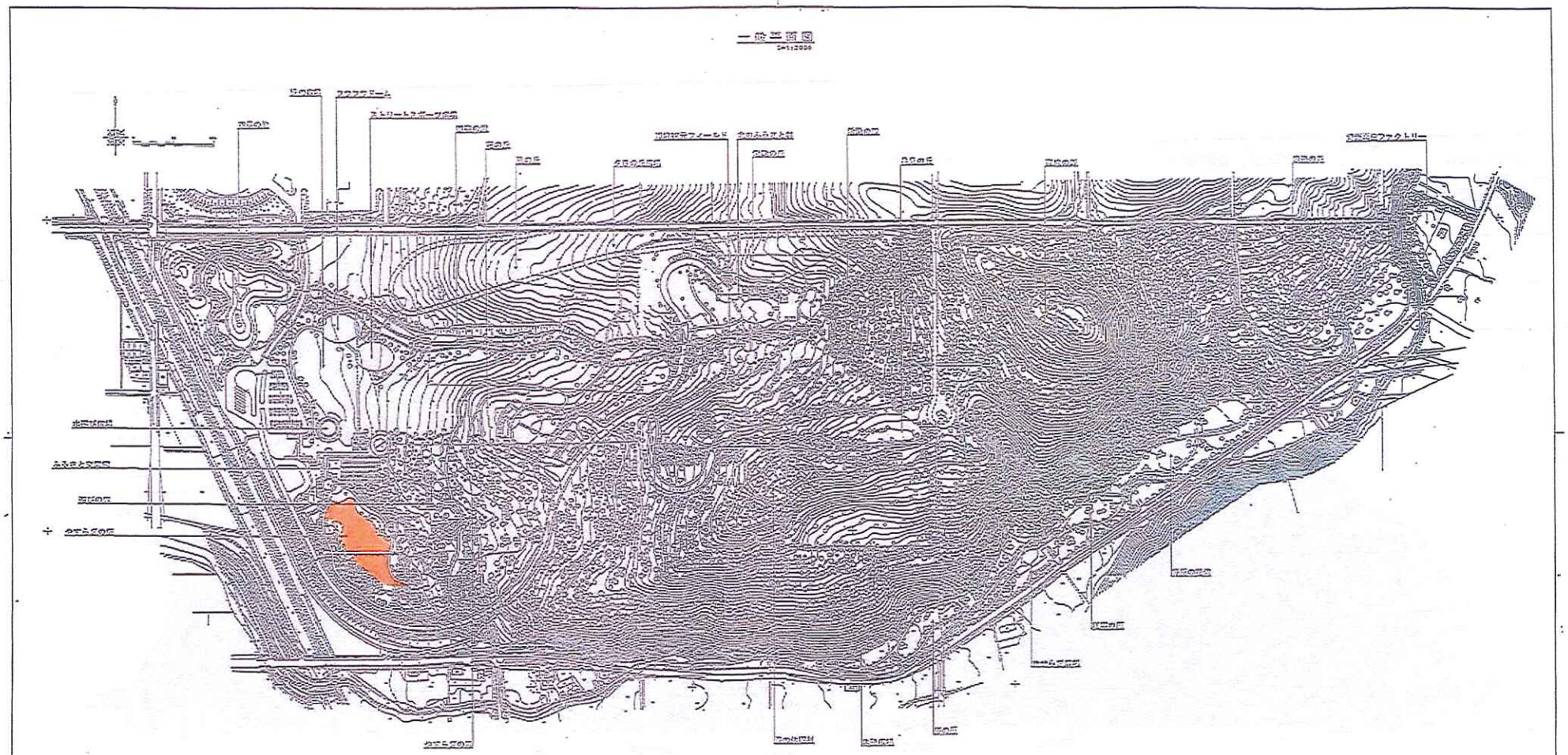


（ア）樹木管理

業務区分	ゾーン	規模・範囲・数量
樹木管理		下枝払い100本
		間伐10本
		下草刈り66000㎡×10%

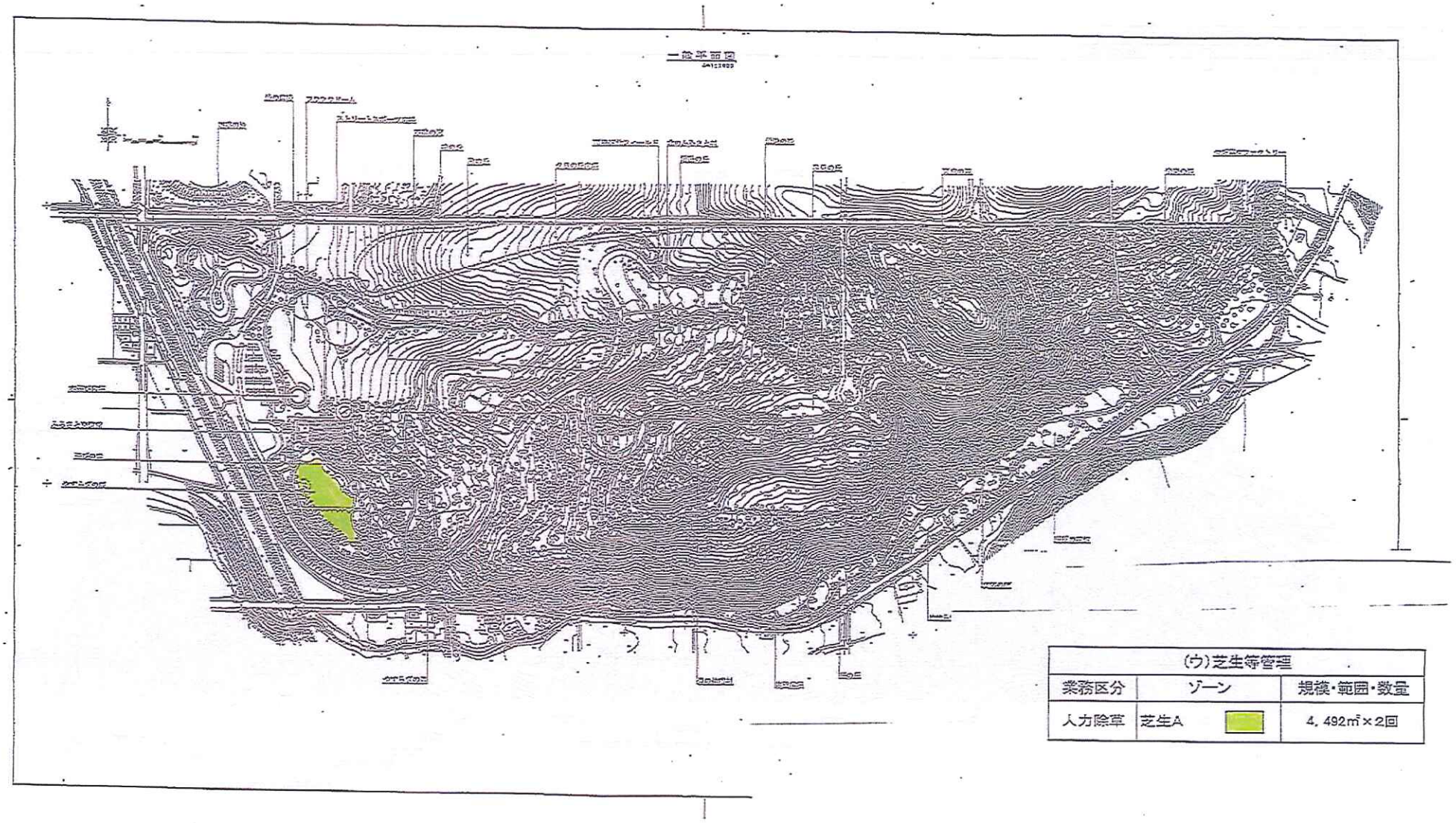
(ウ) 芝生等管理

業務区分	ゾーン	頻度・箇所・数量
施肥	芝生A-B-C	23,186 ㎡ × 30 % ×1回
	芝生A	24,730 ㎡ × 20 % ×1回

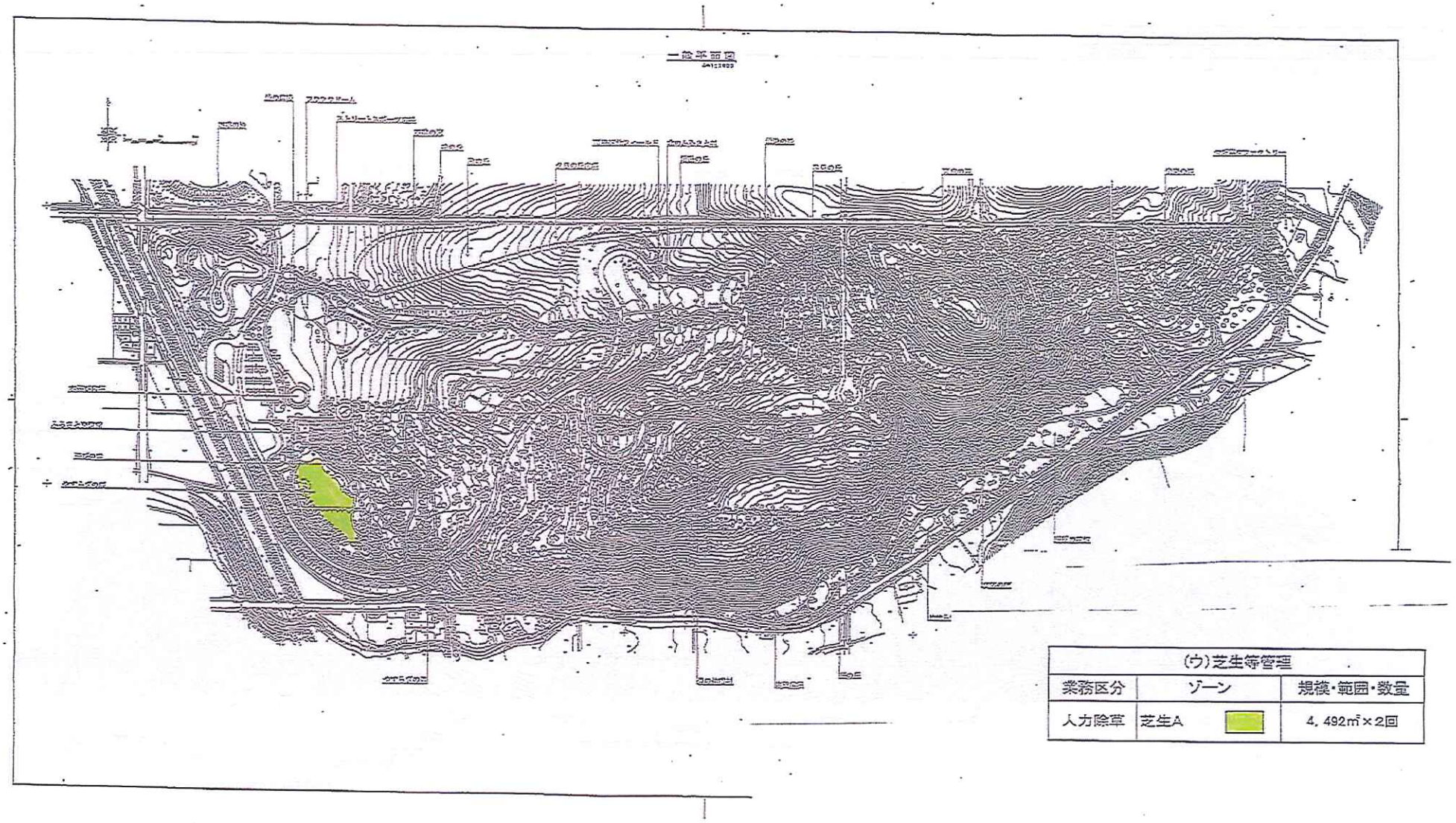


（ウ）芝生管理

芝別区分	ゾーン	測視・範囲・数量
張り芝	やすらぎの庭	50 ㎡



(ウ)芝生等管理		
業務区分	ゾーン	規模・範囲・数量
人力除草	芝生A	4，492㎡×2回



(ウ)芝生等管理		
業務区分	ゾーン	規模・範囲・数量
人力除草	芝生A	4，492㎡×2回